各 位

上場会社名 株式会社 桜井製作所

代表者名 代表取締役社長 櫻井 成二

(コード番号 7255)

問合せ先責任者

取締役部品部部長兼総務部部長 河合 誠一郎

(T E L 053-432-1711)

通期連結業績予想と実績との差異並びに通期個別業績予想と実績との 差異に関するお知らせ

当社は 2022 年 3 月期におきまして、業績予想の修正に関するお知らせにおいて公表しました 2022 年 3 月期(2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)の連結業績予想と本日発表の実績値及び個別業績予想と本日発表の実績値との間に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

2022年3月期通期連結業績予想と実績との差異

(2021年4月1日~2022年3月31日)

百万円

				親会社株主に	1株当たり
	売上高	営業利益	経常利益	帰属する当期	当期純利益
				純利益	
前回発表予想(A)	4,800	$\triangle 35$	85	85	23.18
今回発表実績(B)	4,871	28	188	185	50.71
増減額(B-A)	71	63	103	100	
増減率(%)	1.5	-	121.2	117.6	
(ご参考) 前期実績	3,414	riangle 560	△393	$\triangle 372$	△100.09
(2021年3月期)	5,414	△500	△555	△312	△100.09

3.2022年3月期通期個別業績予想と実績との差異

(2021年4月1日~2022年3月31日)

百万円

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,170	45	45	12.27
今回発表実績 (B)	4,183	129	128	35.16
増減額(B-A)	13	84	83	
増減率(%)	0.3	186.7	184.4	
(ご参考) 前期実績	2,978	△330	△308	△83.12
(2021年3月期)	2,910	△330	△308	△09.12

(差異の理由)

2022年3月期の連結業績予想につきまして、売上高は前回予想を若干上回る結果となりました。

利益面につきましては売上高増に加えコスト削減に努めました結果、営業利益は前回予想を上回る結果となりました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は急激な円安が進んだため、為替差益が増加となり、前回予想を上回る結果となりました。

個別業績予想についても同様の理由によるものであります。